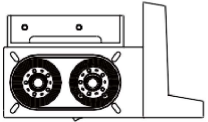
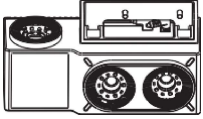
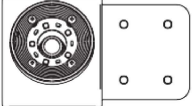








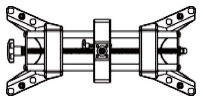
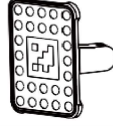
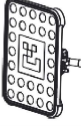
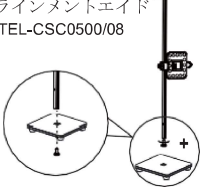

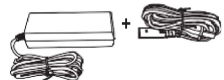


Autel製品をご購入いただき誠にありがとうございます。このツールは高水準で製造されており、指示に従って、適切ご使用と保守を行って頂ければ、より長くお使いいただけます。


## パーツリスト

カメラユニット(左) (カメラ2個+ケーブル4本) AUTEL-CSC0500/06  1pc	カメラユニット(右) (3個) AUTEL-CSC0500/06  1pc	センターカメラ AUTEL-CSC0500/06  1pc	六角レンチ(4mm)  1pc
シーリングストリップ  1pc	ボルト(M6x14)  8pcs	Tハンマーナット (M6)  4pcs	スライディングナット (M6)  4pcs

 注意: ADASメインフレームの正面を向いて、カメラユニット (左) は左側にあり、カメラユニット (右) は右側にあります。

下記部品は、カメラとアダプターキットの組み立てが完了した後のキャリブレーションプロセスで使用されます。タブレットの表示に従って操作してください。

ホイールクランプ AUTEL-CSC0500/07/LF AUTEL-CSC0500/07/LR AUTEL-CSC0500/07/RF AUTEL-CSC0500/07/RR  4pcs	ターゲット AUTEL-CSC0500/09/LF AUTEL-CSC0500/09/RF  2pcs	ターゲット AUTEL-CSC0500/09/LR AUTEL-CSC0500/09/RR  2pcs	アライメントエイド AUTEL-CSC0500/08  1pc
ハンドルホルダースタンドツール  1pc	24V電源アダプター  1pc	ホイールチョック  2pcs	タブレットサポーター  1pc

 注意: カメラとアダプターキットを組み立てる前に、キャリブレーションフレームの「組み立て手順」を参照してセットアップしてください。

## 組み立て手順

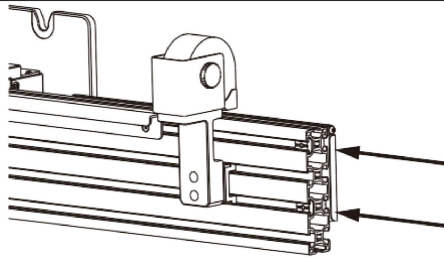
### カメラユニット(左)を組み立て



1. 六角レンチ (4mm) で2本のボルト (位置1) をクロスバーの端から取り外します。
2. エンドカバーを取り外します (Pos.2)

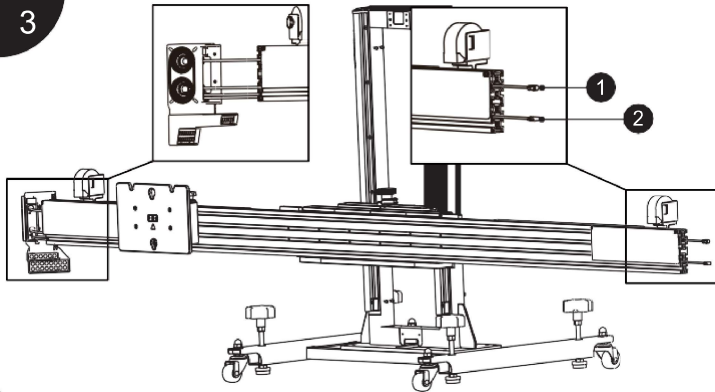
同様に、クロスバーの反対側にあるボルト2本とエンドカバーを取り外します。

2



クロスバーの 1つ目と 3 番目のスライド スロットに 2 つのスライド ナット (M6) を挿入します。

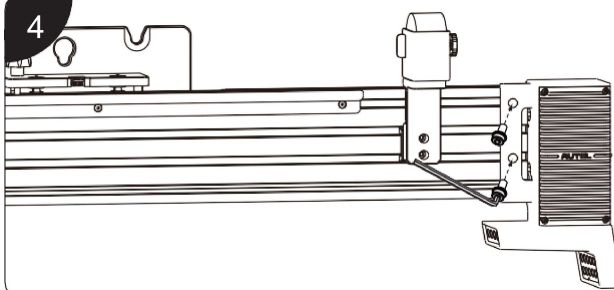
3



1. クロスバーの左側にある長い電源ケーブルを、クロスバーの最初の内側の穴に差し込みます。ケーブルがクロスバー全体を完全に通過していること、および電源ケーブル (Pos. 1) のコネクタがクロスバーの反対側の端に露出していることを確認します。

2. 左のカメラユニットに接続された長い信号ケーブルを、クロスバーの同じ端から3番目の内側の穴に差し込みます。ケーブルがクロスバー全体を完全に通過していること、および長い信号ケーブル (Pos. 2) のコネクタがクロスバーの反対側 (右端) に露出していることを確認します。

4

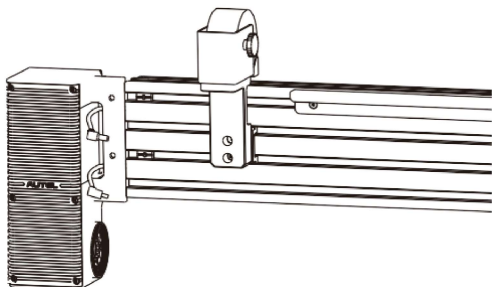


1. カメラユニットのサイドセグメントをクロスバーの左端に挿入し、2本の短いケーブルを4本目のスライドスロットに挿入します。

2. サイドセグメントのボルト穴をスライドナット (M6) のネジ穴に合わせ、2本のボルト (M6x14) をねじ穴に挿入し、カメラユニットが固定されるまで六角レンチでボルトを締めます。

## Assemble the Right Camera Unit

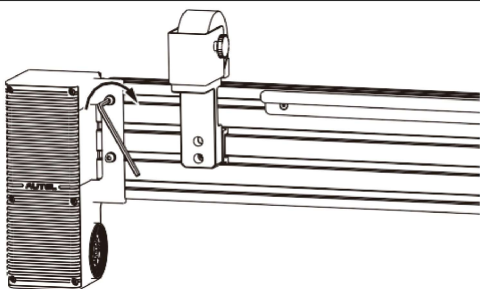
1



1. クロスバーの1 番目と3 番目のスライドスロットに 2つのスライドナット (M6) を挿入します。

2. カメラユニットの前面から背面まで、クロスバーの反対側の端に露出した長い電源ケーブルと長い信号ケーブルを、側面セグメントの狭いスロットを通して渡します。

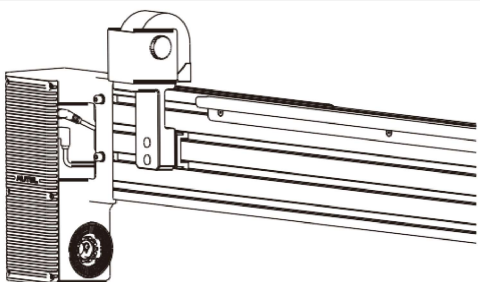
2



1. カメラユニットのサイドセグメントをクロスバーの端に挿入します

2. サイドセグメントのボルト穴をスライドナット (M6) のネジ穴に合わせ、2本のボルト (M6x14) をねじ穴に挿入し、カメラユニットが固定されるまで六角レンチでボルトを締めます。

3



1. 長い電源ケーブルと長い信号ケーブルのコネクタのキャップを取り外します。

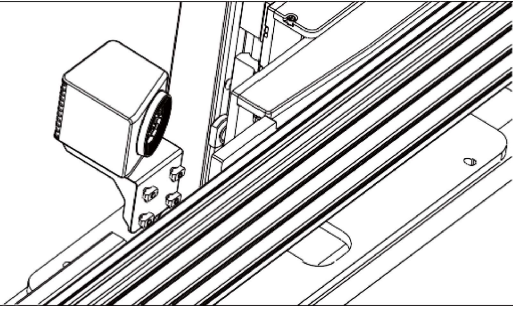
2. 長い電源ケーブル コネクタをカメラユニット上部の電源入力ポートに差し込み、長い信号ケーブル コネクタを USB C ポートに差し込みます。2本のケーブルの余分な部分を、側面セグメントの横の狭いスロットに挿入します。

## センターカメラを組み立てる



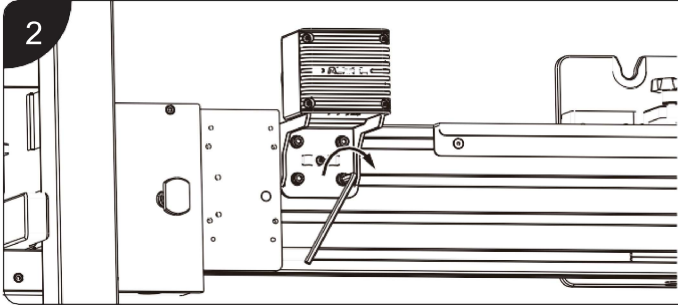
注意: センターカメラと左カメラユニットがクロスバーの同じ側にあることを確認します。

1



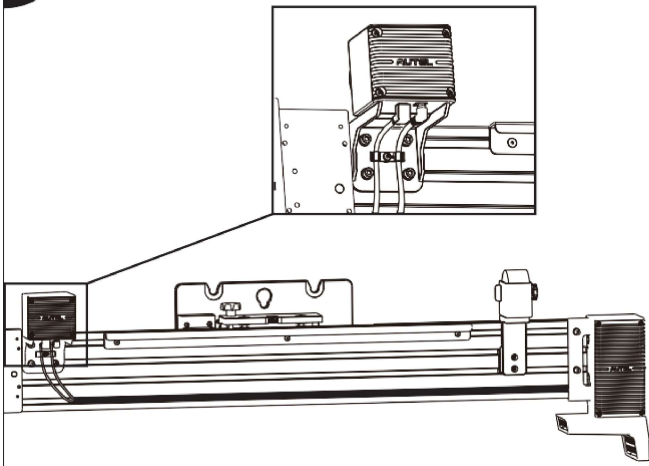
センターカメラに取り付けられた4つのTハンマーナット(M6)を水平方向に、すべてのTハンマーナット(M6)をパターンボードスロットの横にあるクロスバーの最初と2番目のスライドスロットに挿入します。

2



カメラが固定されるまで、六重レンチでボルトを締めます。

3



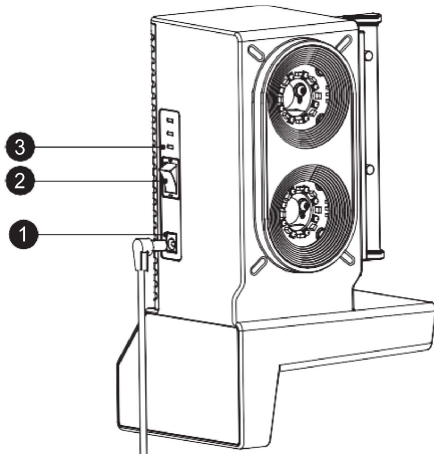
1. 短い電源ケーブルのコネクタを下部の電源入力ポートに差し込み、ショートシグナルケーブルのコネクタをUSB Cポートに差し込みます。
2. 2本のケーブル(短い電源ケーブルと短い信号ケーブル)をクロスバーの4番目のスライドスロットに差し込みます。シーリングストリップをスライドスロットに押し込み、クロスバーでフラッシュしていることを確認します。

## はじめ



重要: 本機を操作またはメンテナンスする前に、以下の手順をよくお読みください。このユニットを正確に使用してください。これを怠ると、損害や人身傷害を引き起こすことにより製品保証が無効になる場合があります。

1



カメラユニットが正常に取り付けされたら、付属の電源コードを左側のカメラユニットの電源ポート(Pos. 1)に差し込みます。スイッチをオンにする(Pos. 2)と電源インジケータライトが赤色で表示されます(Pos. 3)

2



MaxiSysタブレットの電源を入れます。MaxiSysメインメニューの設定アプリケーションをタップします。

タブレットはWi-Fi経由でカメラとアダプターキットに接続します。

3




左側にあるADAS設定オプションをタップして、接続をタップします。ADASWi-Fi接続画面が表示されます。

4



ADASWi-Fiを「ON」にします。タブレットは利用可能なユニットを検索します。カメラとアダプターキットは、ADASサフィックスとシリアル番号とともに表示されます。該当のユニットをタップして接続します。接続が確立されると、接続ステータスは「接続済」と表示されます。

ADAS Wi-Fiが正常に接続されると、カメラとアダプターキットは、車両のキャリブレーションを開始する準備が完了します。

 注意: MaxiSYSタブレットをWi-Fi (インターネットアクセス可能) ネットワークに接続します。

1



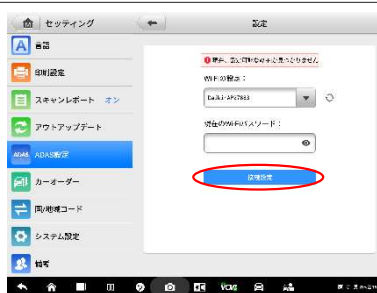
「設定」> 「ADAS設定」> 設定画面に入ってWi-Fi設定

2



ドロップダウンリストをタップしてWi-Fiネットワークを選択し、プロンプトが表示されたらパスワードを入力します。

3



「接続設定」ボタンをタップして、選択したWi-Fiに接続します。正常に接続されると、「現在構成されているWi-Fi : YOUR WI-FI NETWORK (接続済)」というメッセージが表示されます。